



重要文化財 降井家書院 の

室内特別見学と講演会で、

江戸時代の

〈おもてなし〉空間を知る！

お土産付！



日時 令和5年11月5日（日）

午後1時～5時（予定） 開場12時半

定員 70名 **事前申込・先着順**

申込締切：令和5年10月30日必着

集合 重要文化財 中家住宅

アクセスは裏面をご覧ください

参加費 お一人様 3,000円

※当日現地でお支払いください。

※参加費はイベント開催経費を除き、
全て文化財の保存のために充てられます。



降井家書院

プログラム

午後1時～2時30分

講演会

「江戸時代の庄屋住宅と〈おもてなし〉空間」

大場 修 氏（立命館大学教授）

「重文・降井家書院と主屋の建築」

岡 岩太郎 氏（株式会社岡墨光堂代表取締役）

「障壁画の修理－降井家書院襖絵を例に－」

午後2時30分～5時

解説付き見学会

重要文化財 降井家書院

重要文化財 中家住宅

熊取町指定文化財 旧中林綿布工場

（熊取交流センター煉瓦館）



降井家書院 上段の間



本イベントの詳細はこちら

申込方法・会場アクセスは、裏面へ

●主催

大阪府教育庁 文化財保護課 | 重要文化財 降井家書院

●協力

熊取町教育委員会生涯学習推進課

大阪府教育庁文化財保護課では、府民や民間事業者などの幅広い参画を得ながら、将来にわたって文化財を継承することができるよう、文化財を支えるファンを増やすことを目的とした「文化財保存活用プロジェクト」に取り組んでいます。

プロジェクト第4弾は、熊取町に所在する重要文化財降井家書院および主屋などの特別見学と、その歴史的・文化財的価値を知る講演会を開催します！

降井家は江戸時代、岸和田藩七人庄屋のなかでも別格とされた家で、降井家書院は、歴代藩主もたびたび訪れたという記録が残る〈おもてなし〉の空間です。

この降井家書院および主屋の室内特別見学と、同じく七人庄屋を務めた中家の屋敷である重要文化財中家住宅などを、見どころ解説付きにて見学します。

また専門の先生方による、建物と文化財の保存修理についての講演会も、中家住宅の室内にてお聞きいただきます。

貴重な文化財建造物の内部空間を体感しながら、地域の歴史と文化に触れていただける催しです！



降井家住宅主屋と書院(右)

申込方法

必要事項の1から5をご記入の上、メール、ファクシミリ、往復はがきのいずれかよりお申込みください。

1. 参加人数（一度に4名まで応募可能）
2. 参加者氏名
3. 参加者住所
4. メールアドレス
5. 参加代表者の当日連絡先
(携帯電話など)



【メール】

bunkazaihogo@sbox.pref.osaka.lg.jp
(大阪府教育庁文化財保護課)

【ファクシミリ】

06-6210-9903 (大阪府教育庁文化財保護課)

【往復はがき】

往信用はがきに申込み必要事項の1から5、
返信用はがきに返信先の住所・氏名をご記入の
うえ、下記までご送付ください。

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16
大阪府咲洲庁舎29階

大阪府教育庁文化財保護課 文化財企画グループ

締切：令和5年10月30日（月）必着

あて

会場へのアクセス

重要文化財中家住宅（12時半開場）

電車 JR天王寺駅よりJR阪和線 熊取駅下車
東へ1200メートル、徒歩約20分

JR熊取駅前よりバスの場合

南海バス「山の手台・小谷(おだに)方面」に
乗車（約5分）「五門」下車すぐ

南海本線泉佐野駅前よりバスの場合

南海バス「熊取駅前・山の手台・小谷方面」に
乗車（約15分）「五門」下車すぐ

※お車の場合は熊取交流センター煉瓦館の駐車場を
ご利用いただけます(台数に限りがあります)



【問合せ先】

大阪府教育庁 文化財保護課 文化財企画グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎29階

電話：06-6210-9900(平日午前9時～午後6時まで)

